

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板



国体のなまはげユニフォームが、かっこいいと思います(鈴木優花さん 12歳、まおさん 9歳・土崎)

今年秋田国体。前の国体の時、父は高校三年生だったそうです。秋田わか杉国体の成功祈っています。スギツチは、わが家の人気者です(萩原雅子さん 31歳・将軍野) 国体をみんなで盛り上げたいと思っています。競技場が近いので応援に行きます(戸嶋キサ子さん 59歳・山王)

今年の豪雪はいつたい何だったのでしょうか。一月というのに春つららの陽気に驚きです。土肌が見えて、バツケも顔を出しそう。老人世帯にはありがたいこと！ 雪おろし、除雪の心配もなしで大助かりですが、雪なしでお困りのかたもいらつしやるでしょうから、公言は不謹慎でしょうが、この後、天変地異などないよう願っています(ゆわのバーさん 66歳・雄和) 今年雪が少なく、年とつた者には助かりますが、スキ

1場は困っているようで、両方はうまくいかないものです(京屋貞太郎さん 68歳・将軍野)

外に目を向けると、山茶花(さざんか)の木に一羽の鳥が止まっていた。しばらく見ていたら、隣の開花している山茶花の木にくちばしを伸ばし、しきりに花をついばんでいる。暖冬で雪のない日々を、得したかのように精いっぱい生きていくように見えた(子さん 64歳・金足)

先日、市の「もってねバツグの会」に応募させていただきました。参加しました。毎日子どもと二人の時間が多かったので、新しい事の企画にたずさわり、いろいろなかたとふれ合うことができ、貴重な体験をさせていただきました。すてきなバツグが完成し、みなさんのマイバツグへの意識が高まってくれることを願っています(小玉すみ香さん 37歳・仁井田)

先日四十歳の誕生日を迎え、私も介護保険料を払う年

## 地域のお話 おしえて!!

旭川小学校で、昔遊びに挑戦

### 地域の“名人”たちが秘訣を伝授

「ほれ、こうやって乗るんだ」  
「おじいさん、竹馬うまいなあ」

1月26日、旭川小学校の1年生82人が、竹馬、けん玉、はねつき、あやとり、おはじきなどの昔遊びに挑戦しました。遊びを教えてくださいましたのは、地域の民生委員など、遊びの“名人”19人。今では見ることも少なくなってしまう昔遊びですが、名人たちの妙技に子ども

たちの目はきらきらと輝くばかり。あやとりを体験した児童は、「指めきと、ほうきを教えてもらったよ。いろんな形ができてびっくり」と、素朴な遊びの中にも新鮮さを感じとったようです。

指導にあたった旭川地区民生児童委員協議会の鑑屋英司会長は、「この交流は今年で7年目。子どもたちも楽しんでくれるし、私たち



イチ、ニ、イチ、ニ。ゆっくりね

も楽しい。ずっと続けていきたいです」と話してくれました。



ほうきが完成!



# おしゃべりかわらばん

## 鳥って面白い！

自然科学学習館で鳥の羽を顕微鏡で見たら、雪の結晶みたいに輝いていたよ。動物園では、ペンギンのしっぽをさわってみたけど、とってもフワフワしていて感激！ また動物園でじっくり見てみたいな。



どうぶつサイエンス～冬～に参加した佐藤鈴佳さん(秋大附属小4年)



フクジロウを観察しました(大森山動物園)

になりました。ほんの少しでも、介護を必要としているかたや介護で苦労されているかたがたの役に立つ事ができると思うとうれしいです(柴田美和子さん 40歳・新屋)

六年前に大きな病気をして入院、手術。一時は生死をさまよいましたが、家族の支えがあり、今は元気に過ごしています。その時から、毎日の出来事を日記に書き、時々思い出しては目を通すと、今でも涙が出てきます。命の大切さ、一日一日を大事に過ごして、今はしあわせを感じています(さくらさん 57歳・桜)

## 国体選手がんばれ！



昭和36年の秋田国体で、ボクシング高校の部に出場した鎌田徳信さん(柳田)

普段より1階級上のウェルター級に出場というハンデの中、得意の右フックで勝ち進みましたが、決勝戦で判定負け。全力を出せたか今も悔やみます。今年国体に出るみなさん、悔いのないよう力を出し切って！

## ザ・ブーン大好き！

去年の秋からスイミングスクールに通っているんだ。今日も練習したくて、お父さんに連れてきてもらったよ。いつでもあったかいザ・ブーンは、海よりプールが好きな僕にぴったり。今日もいっぱい泳ぐぞ！



ザ・ブーンでお父さんと水泳を楽しんでいた鎌田颯(そう)くん(外旭川)

## 地域の団結で防災



文化財防災訓練に参加した、秋田市消防団金足分団の佐々木吉秋団長

貴重な文化財から火が出たらどう対応するか訓練しました。消防車が来るまでの、地域での初期消火が重要です。それにはやはり、地域の防災意識を高めることと、日ごろの訓練が大切。これからも続けていきます。

## 目標ができました

いろいろな地区の保健推進活動の様子を知ることができて、とても参考になりました。自分の地区ですぐに実践できるような事例もたくさんあり、それらを今後の目標にしてがんばっていきたいと思います。



地域保健推進員活動研修会に参加した、桜小地区保健推進員の高橋弘子さん

## 係からひとこと

昨年冬の豪雪に比べると、はるかに過ごしやすい今年の冬。そんな中、「冬の大森山動物園」へ取材に行きました。

暖冬で晴天が続いたこともあり、一月、二月の土・日・祝日の限定開園は大盛況です。冬期間限定のトナカイへのエサやり体験や、子ども限定のポニーに乗っての写真撮影は純粹に楽しめます。

また、親子ザルがお互いの背中を毛づくろいする光景を見ると、理屈抜きにほっとします。そこには、動物たちの「命」があふれ、「家族愛」があります。



年男で一児の親の私も、良い勉強になりました。(悟)

## 広報クイズ



1月26日、金足の旧奈良家住宅で防災訓練

## 1月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「なまはげ」、問2が「40」歳でした。全問正解205通(応募総数213通)の中から、次の20人のかたに図書カード(10人)とスギッチグッズ(10人)をお送りします。

= 敬称略 =

図書カード▶ 工藤愛子(添川)、工藤孝徳(土崎)、小林公(植山)、佐々木美智子(河辺)、サル年(桜台)、土谷猛(飯島)、戸嶋キサ子(山王)、判田洋子(濁川)、渡辺利常(牛島)、渡部由美子(將軍野)  
スギッチグッズ▶ S子(金足)、大住のヨーヨー(大住)、小野操(牛島)、柏谷宏暁(広面)、加藤光雄(土崎)、ジャス(下新城)、相馬キヨ(新屋)、高橋望夢(土崎)、船越トミ(保戸野)、保坂保子(飯島)

2月の広報クイズは17ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)